



# サポートの種別

質問件数と工数には契約種別および契約期間ごとに下表のような上限があります。

契約種別	年間契約 (1年間)			月間契約 (1カ月間)		
	質問件数	工数	価格	質問件数	工数	価格
<u>ゴールド</u>	50件 (*1)	25人日	(*3)	5件	2.5人日	(*3)
<u>シルバー</u>	20件 (*1)	10人日	(*3)	— (*2)	— (*2)	(*3)

(\*1) 月間件数は5件までとします。 (\*2) シルバーは年契約のみ。 (\*3) 価格はお問い合わせください。

## ● サポートサービスの上限に到達した場合

- 契約期間の満了、または質問件数もしくは工数が上限に到達した場合は、契約は終了となります。
- さらにサポートサービスの継続が必要な場合は、新規にサポートサービス契約を締結する必要があります。

## ● 工数がかかることが予想されるご依頼の場合

- 実用的なモデル開発や定量的な合わせ込みなど、あらかじめ工数がかかることが予想されるご依頼の場合は、受託開発でのご発注をお勧めすることがあります。

# 受託開発サービス

※ 受託開発サービスは、別途お見積もりいたします。

## ● OpenModelica のシミュレーション機能と機械学習アルゴリズムの連携

OpenModelica のプロセスを機械学習プログラムから呼び出し、シミュレーションの外部制御やシミュレーション結果の外部保存、モデルパラメータへの読み書きなどを可能にする Python インターフェイスの開発を行いました。OpenModelica のシミュレーション機能に対し、PyTorch や TensorFlow、scikit-learn などの機械学習ライブラリを組み合わせることで、ベイズ最適化や強化学習を利用した設計・解析の効率化などが期待できます。

## ● OSS を利用したモデル流通 (FMU によるモデル連成解析)

アドバンスソフトでは、経済産業省が自動車産業の国際競争力を高めるために企業間のすりあわせ開発の方針を示した「SURIWASE 2.0」に沿って、複雑化・高度化した制御装置と制御対象の機能をモデル化し、CAE ツール間での交換や接続が可能となる FMU の開発に取り組んでいます。異なるツール間の連成解析で発生するトラブルに対し、FMI 規格のコールバック関数レベルで発生するエラーを調査し、改善策を検討します。

- ・ TensorFlow は、Google Inc. の商標です。 ・ PyTorch は、Facebook, Inc. の商標です。
- ・ scikit-learn は、NumFOCUS Foundation の商標又は登録商標です。 ・ Modelica は、Modelica Association の登録商標です。
- ・ その他、記載されている会社名、製品等は、一般に弊社及び各社の登録商標又は商標です。
- ・ FMI (Functional Mockup Interface) は、様々なツール間を接続するために策定された標準インターフェース仕様であり、現在は Modelica Association により維持管理されています。
- ・ FMU (Functional Mockup Unit) は、相互接続可能なシミュレーションモデルなソフトウェアライブラリです。



詳しい情報をご希望の方は、まずはお問い合わせください。

アドバンスソフト株式会社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台四丁目3番地 新お茶の水ビルディング17階西  
TEL: 03-6826-3971 FAX: 03-5283-6580 E-mail: office@advancesoft.jp  
URL: <http://www.advancesoft.jp/>